



第22号

# 花だより

平成28年1月



発行：安佐南区花いっぱい運動推進委員会事務局(安佐南区地域起こし推進課内) ☎ 831-4926 FAX 877-2299

## 【推進委員会事務局】

## 【祇園西支部】 報告者：境 幸美

### 今月から松島先生の連載がスタート！

### 手作りの門松で新年を迎えました！！

今年度、区内の公民館（佐東公民館、安公民館、沼田公民館）で実施された「花いっぱい運動」花づくり講座の講師を務めてくださった松島省三先生（元因島フラワーセンター所長）の連載「園芸作業12カ月—きれいな花を咲かせよう！」が始まります！今月号から1年間、花づくりに関する毎月のポイントをわかりやすく教えていただきます。自分で花を育てて咲かせる楽しさを味わってみませんか。

明けましておめでとうございます。今年も災害や事故の無い平安な年であることを願い、祇園地区のいろいろな所で門松などが飾られています。

#### ●第二祇園ヶ丘団地



町内の有志の方々が作成し、団地内に飾ってくださいました。使用している青竹や、松、梅、南天、黄梅などは団地内の山で採れたものです。

【高さが2.5mもある立派な門松】



#### 松島先生の 園芸作業12カ月

—きれいな花を咲かせよう！



花と緑に囲まれた生活は、私たちの心を豊かにしてくれると言いますが、その基本となるのは身の周りの植物（花）だと思います。花をきれいに咲かせるためには、土づくり、施肥、水やり、花がら取り、病害虫の防除等、それぞれの季節に必要な作業があります。月ごとに必要な作業を紹介していきますので、参考にしてみてください。



【プランターで作った正月飾り】

「花いっぱい運動」で種から育てた葉牡丹を使用し、団地入口の階段下に飾りました。葉牡丹をプランターで生育し、これに松と南天を加えました。

#### ●祇園西公民館

1月は、一年の中で最も寒い時期です。ほとんどの屋外園芸活動はお休みの時期ですが、年始にあたり、今年一年、庭や花壇の花を絶やさないように花づくりの計画を立ててみましょう。また、毎年使っている花壇は、病害虫が増加したり、土が酸性化して草花が育たなくなることがあります。空いている花壇は、春から秋にかけて固まった土を耕し、石灰等を入れて土づくりをしましょう。



【地元の大学生との合作です】

ふるさと祇園まちづくりの会、武田山まちづくりプロジェクト（広島経済大学興動館プロジェクト）の皆さんによって作成されました。地域住民と大学生が協力して作ったものです。公民館では、ミニ門松づくりの講習会も行われ、地域の方が多数参加し楽しみました。



## 毘沙門天初詣と権現山から見た霧の海

平成28年の干支は、「丙申(ひのえさる)」です。申年は、「申(さる)」が「去る」という意味を表し、「悪いことが去る」、「病が去る」などで良いことや幸せが訪れる年といわれています。

新年を迎え、元日に地元の緑井毘沙門天に初詣に行きました。毘沙門天は、一昨年8月の土砂災害で本殿の正面が大きく損壊



【毘沙門天の本殿正面】

し、昨年の正月には復旧半ばの状態でしたが、今年は神社関係者、ボランティア、地域住民などの献身的な活動により完全に復旧していました。白木の香りが漂う厳粛な雰囲気の中で、世界平和、安心安全な社会の実現、家内安全、無病息災と共に「花いっぱい運動」の更なる発展を祈願しました。



【権現山から見た霧の海】

毘沙門天参拝後、初日の出を拝むために権現山へ登りました。日の出時刻は、あいにく一面に霧が

立ちこめ初日の出を拝むことができませんでしたが、十数分後に霧が晴れて、権現山中腹からきれいな霧の海を見ることができました。新年早々素晴らしい景色を見て感動し、今年は干支にちなんだ良いことや幸せ多き素晴らしい一年になることを実感しました。

花いっぱいのまちづくりを目的としたボランティア活動「安佐南区花いっぱい運動」に参加して5年が経ちました。この活動に参加しておられる人は、ボランティア精神旺盛な素晴らしい人ばかりです。今年も皆さんと協力し、地域の皆さんに喜んでいただける花壇づくりに励みたいと思います。



【いつも色とりどりの花で飾られている区役所の花壇】



## 講座を受講し種からの花づくりに挑戦

私は、沼田公民館で松島省三先生の花づくり講座を受講して今年で2年目になります。以前は、お店で苗を買ってきて植えていました。花を種から育てた経験がなく、私にできるのかしらと不安に思いながら参加しましたが、失敗しながらも楽しんで花を育てています。

現在は、葉牡丹とゴテチャとクリサンセマムの苗を生育しています。葉牡丹は、昨年7月に種を蒔き、8月にポット上げを



【自宅で育てている葉牡丹】

しました。しかし、まだ初心者なのでなかなか上手く作れません。色がきれいにせず、徒長してしまいました。

一般的な葉牡丹のほかに、踊り葉牡丹(切り戻しをすることでわき芽が伸び、踊っているような姿になる葉牡丹)にも挑戦



【玄関を飾る葉牡丹の寄せ植え】

しました。7月に植えて10月に新芽を摘んで育てました。自分なりにいろいろな品種の葉牡丹を試してみたのですが、プラチナという品種だけがきれいな形になり、その他の品種は残念な結果に終わりました。葉牡丹以外の苗は順調に育っており、春が来るのを楽しみにしています。

## 教えていただいた腐葉土づくりを実践

昨年12月、伴西公園で祇園西支部の森川委員から腐葉土の作り方を教えていただきました。とてもわかりやすく説明してくださったので、皆さん真剣に説明に聞き入り、楽しんで作業をすることができました。ありがとうございました。早速自宅に帰り、

自分で腐葉土を作りました。腐葉土の詳しい作り方については、「第21号花だより」(前月号)に掲載していますので、皆さんも是非挑戦を！



【腐葉土づくりの様子】